

令和6年9月2日

各報道機関文教担当記者 殿

## 金沢大学資料館が「被災文化財救援フォーラム」を開催

令和6年度能登半島地震では、多くの貴重な文化財にも深刻な被害が発生しております。金沢大学資料館は、被災文化財を救援するため、現状や課題を整理することを目的とした「被災文化財救援フォーラム金沢2024」を開催します。

このフォーラムの成果が、今後の被災文化財対応に少しでも参考となれば幸いです。

つきましては、事前および当日の取材・報道をよろしくお願ひします。

### 金沢大学資料館 「被災文化財救援フォーラム金沢2024」

日 時：令和6年9月7日（土）13時～16時  
対 象：どなたでも  
会 場：石川県立図書館 だんだん広場（オンライン配信あり）  
主 催：金沢大学資料館（事業名：能登半島地震被災文化財デジタルアーカイブ事業）  
共 催：石川県立図書館、金沢大学能登里山里海未来創造センター  
後 援：羽咋市歴史民俗資料館、のと里山里海ミュージアム、中能登町ふるさと創修館、宝達清水町埋蔵文化財センター、野々市市教育委員会、公益財団法人石川県埋蔵文化財センター、石川県西田幾多郎記念哲学館、石川県立自然史資料館、石川考古学研究会、金沢大学古代文明・文化資源学研究所

概 要：

- 講演①「七尾市における文化財の被災状況について」  
七尾市教育委員会スポーツ・文化課文化財復旧保全対策室・主幹 北林雅康氏  
講演②「能登半島地震における文化財防災センターの活動」  
国立文化財機構文化財防災センター・文化財防災統括リーダー 小谷竜介氏  
講演③「熊本地震による被災古墳復旧の現状と課題」  
熊本大学文学部歴史学科歴史資料学コース・教授杉井健氏

※各講演は45分間、講演①と講演②終了後に各10分間休憩を予定、講演③に引き続き全体質疑を行います。

※フォーラムの詳細は、資料館Webサイト（チラシ掲載のQRコード）からもご覧いただけます。

※本フォーラムは、令和6年度文化庁文化芸術振興費補助金（Innovate MUSEUM事業）の一環で行います。

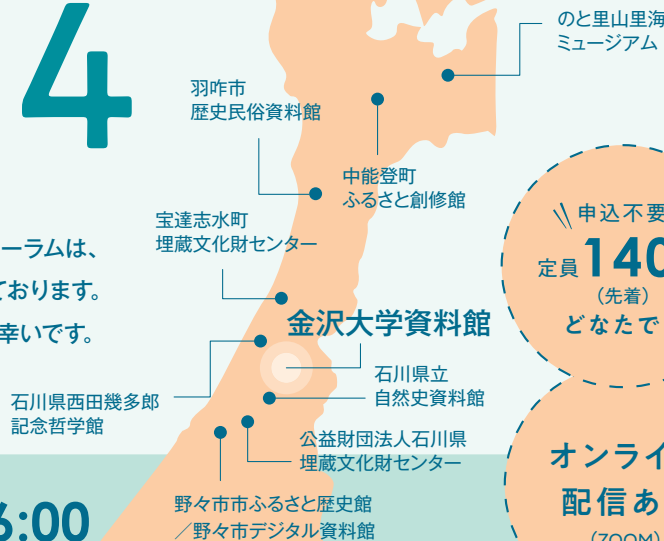
#### 【本件照会先】

- 総務部学術情報課（総務担当／資料館担当）小坂  
TEL：076-264-5215  
（平日9：00～15：00）  
E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

# 被災文化財 救援フォーラム 金沢2024

今年の1月1日の地震により能登半島に甚大な被害がございました。  
そして、多くの貴重な文化財にも深刻な被害が発生しております。このフォーラムは、この被災文化財を救援するために現状や課題を整理することを目的としております。このフォーラムの成果が、今後の被災文化財対応に少しでも参考となれば幸いです。

2024 9/7 土 13:00-16:00



〓 申込不要 〓  
定員 **140名**  
(先着)  
どなたでも

オンライン  
配信あり  
(ZOOM)

13:00

開会の挨拶 三浦 要

(金沢大学理事(企画評価・地域共創・広報戦略担当)・副学長)

13:05-13:10

趣旨説明 足立 拓朗(金沢大学資料館長)

13:10-13:55

講演①

『七尾市における文化財の被災状況について』

北林 雅康氏(七尾市教育委員会スポーツ・文化課文化財復旧保全対策室・主幹)

14:05-14:50

講演②

『能登半島地震における文化財防災センターの活動』

小谷 竜介氏

(独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター文化財防災統括リーダー)

15:00-15:45

講演③

『熊本地震による被災古墳復旧の現状と課題』

杉井 健氏(熊本大学文学部歴史学科歴史資料学コース・教授)

15:50-16:00

全体質疑

16:00

閉会の挨拶 谷内江 昭宏

(金沢大学理事(附属病院・同窓会・大学基金担当)・副学長/能登里山里海未来創造センター長)



北林 雅康氏

能美市出身。奈良大学文化財学卒。専門は考古学。「文化財を身近に!」をモットーに地域に入り込んで活動中。



小谷 竜介氏

専門は文化財防災、日本民俗学。東北歴史博物館、宮城県教育委員会を経て、令和3年より現職。



杉井 健氏

専門は日本考古学。大阪大学埋蔵文化財調査室を経て、平成10年に熊本大学へ。熊本地震被災古墳の修復検討に携わっている。

オンライン視聴は以下の資料館 Web サイトから接続してください。



<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp/news/5282/>

主催: 金沢大学資料館(事業名: 能登半島地震被災文化財デジタルアーカイブ事業)  
共催: 石川県立図書館、金沢大学能登里山里海未来創造センター  
後援: 羽咋市歴史民俗資料館、のと里山里海ミュージアム、中能登町ふるさと創修館、宝達志水町埋蔵文化財センター、野々市市教育委員会、公益財団法人石川県埋蔵文化財センター、石川県西田幾多郎記念哲学館、石川県立自然史資料館、石川考古学研究会、金沢大学古代文明・文化資源学研究所

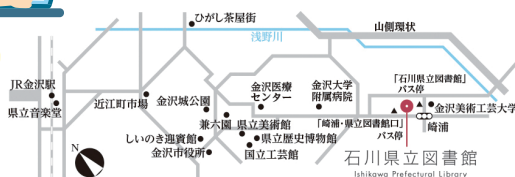


会場 石川県立図書館 だんだん広場

駐車場

400台/入庫後30分無料、以降30分ごとに100円。図書館利用者は入庫後3時間無料。  
※周辺道路は混雑が予想されます。来館の際は公共交通機関をご利用ください。

お問合せ: 金沢大学資料館 TEL:076-264-5215 museum@adm.kanazawa-u.ac.jp



石川県立図書館  
Ishikawa Prefectural Library

〒920-0942 金沢市小立野2丁目43番1号